

マルチメディア作品の事例紹介  
レーザーディスクとマッキントッシュ・ハイパーカードを使った作品より  
”オルセー美術館”

パイオニアLDC株式会社 沢園昌夫 北村礼明

日本にメディアとして登場して10年目を迎えたレーザーディスク (LD)の最大の特長である映像データの大容量性と高速度のランダムアクセス性を生かしたマルチメディアソフトを現状での既存メディアを使った事例としてご紹介します。

この作品は、フランスのODA社が制作したLDと弊社で制作したスタックウェアで構成されています。LDには、60分の美術映画(動画)のほかにマネ・モネなどの印象派絵画を中心に彫刻・工芸品・写真など2100点の所蔵作品を11000枚の静止画ファイルとして収録されており、スタックウェアは収録作品を様々な要素で多角的に検索するインデックスの機能をになっています。検索方法・インタフェースの作成などについてご紹介します。

Multimedia Software "ORSAY MUSEUM"  
As the example of products using Laserdisc and Macintosh Hypercard

PIONEER LDC,INC.  
Masao Sawazono Hiroaki Kitamura

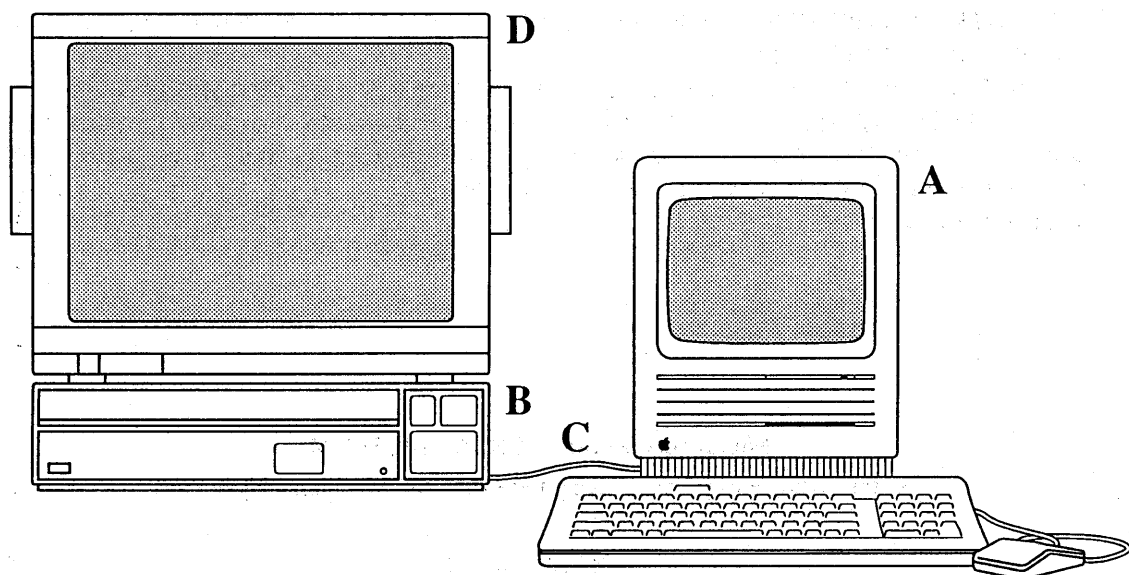
Laserdisc "ORSAY MUSEUM" was produced by a French company, ODA. And the Laserdisc is combined with stackware produced by Pioneer LDC.

The LD contains more than 11000 still-frame pictures from 2100 masterpieces (for example: representative Impressionism artwork, Photographs, Sculptures, Furniture).

The Stackware achieves the role of an index, to be able to approach the LD contents quickly by various accesses. It is possible to retrieve not only by artists and titles, but also by freely combining various elements of style, size, historical age, abundant key words.

## LDとパーソナルコンピュータを組み合わせた インタラクティブ・マルチメディア システム図

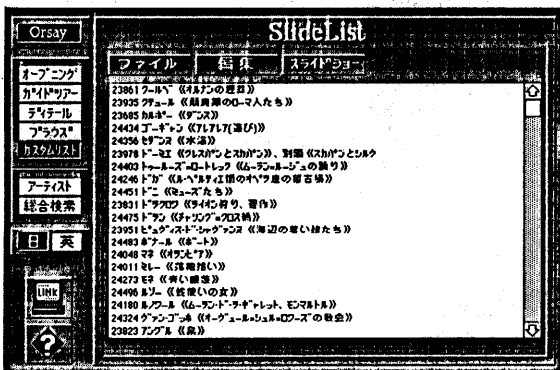
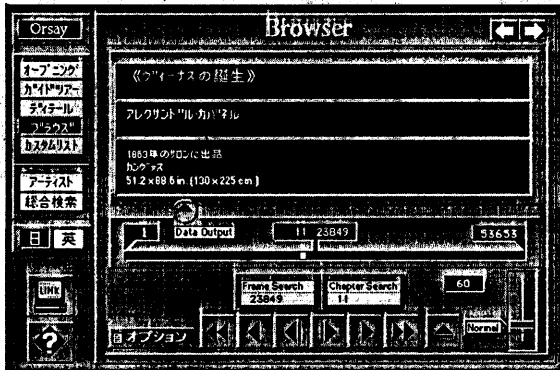
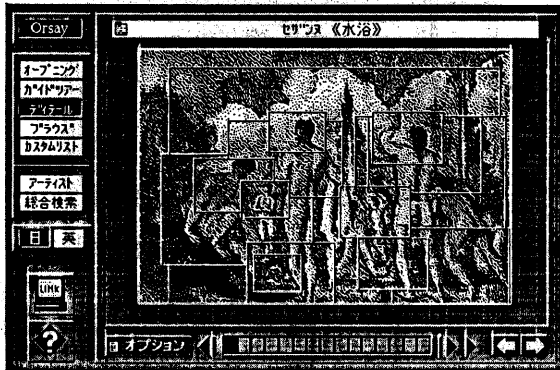
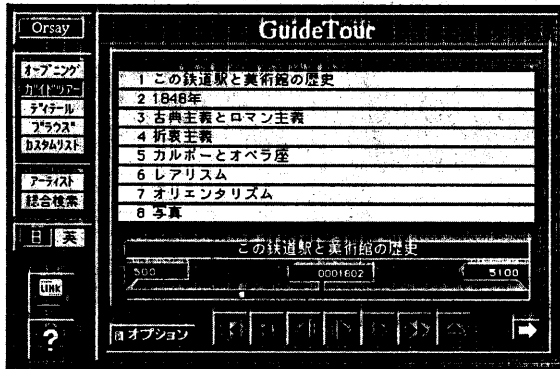
「ルーブル美術館1、2、3」「オルセー美術館」などのパッケージ・マルチメディア・ソフトはすべて下図のシステムで利用することができる。Aのパソコン・モニターにはスタックウェアの画面が表示される（次頁参照）。スタックウェアとは、Macintosh専用のアプリケーション「ハイパーカード」を使って作られるデータ、テキスト、グラフィック・インターフェイスなどの総称で、これらはすべてBのLDにリンクしている。ユーザーはスタックウェアの内容を見ながら、必要に応じて、それに関連したLDの画像を参照することができる。また、逆にLDの画像を自由にブラウズしながら、それに関連したデータをパソコン側から引き出すこともできる。LDの画像はDのモニターに表示される。



- A パーソナルコンピュータ (Macintosh)
- B レーザーディスク・プレーヤー (LD-V530または、LD-V800)
- C 専用接続ケーブル (CC-04)
- D TVまたはAVモニター (音声はこのモニターまたは、外部スピーカーに接続して再生する)

### 必要なソフトウェア

漢字TALK6.0.X、日本語ハイパーカード 1.2.X、LD用ドライバー・ソフト、LDソフト

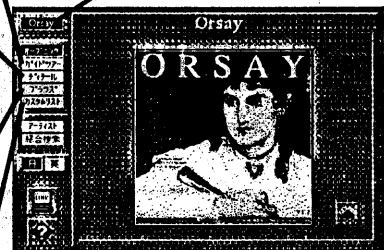


「オルセー美術館」  
日本語スタッフウェアの構成 1.

- A エントランス  
このメニューからシリーズ4タイトルのすべてにアクセスできる。
- B 「オルセー美術館」オープニング



A



B

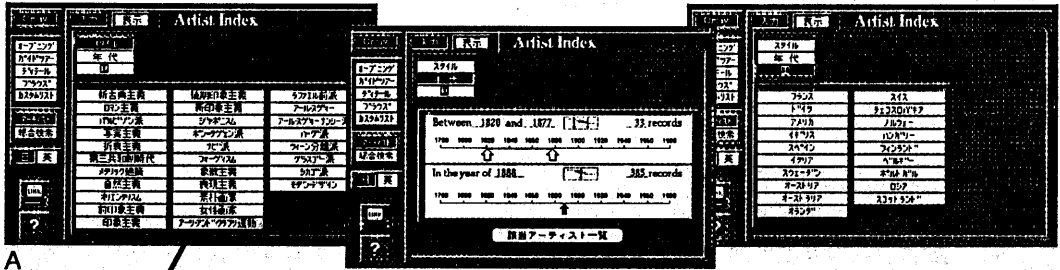
- C ガイドツアー  
目次をクリックして1時間の美術映画にランダムアクセスできる。

- D ディテール  
カード上の細部をクリックすると、その部分の静止画像が鮮明なLDの画で表示される。

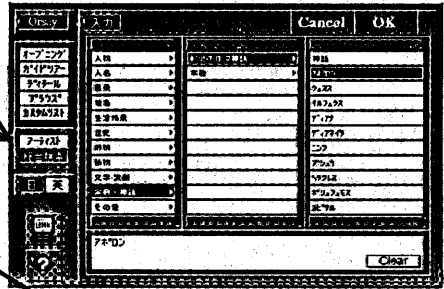
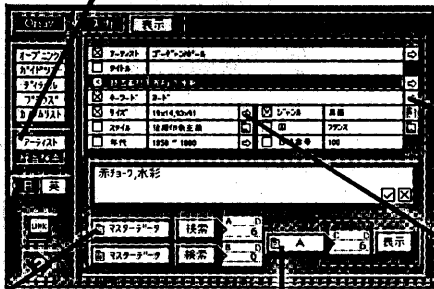
- E ブラウズ  
カード下部のリモコンをでLDを自由にコントロールできる。表示中のLDの画が何であるか、カードにデータを表示できる。

- F スライドリスト  
スナップショット (次頁参照) したLD画像のインデックス・データをこのリストに蓄え、自分だけの画像データベースを編集できる。

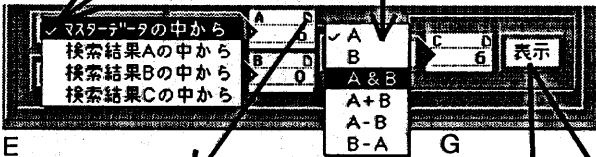
「オルセー美術館」日本語スタックウェアの構成 2 画像検索ツール



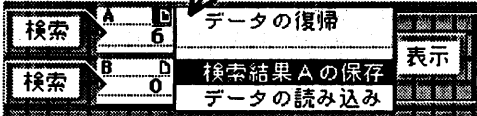
A



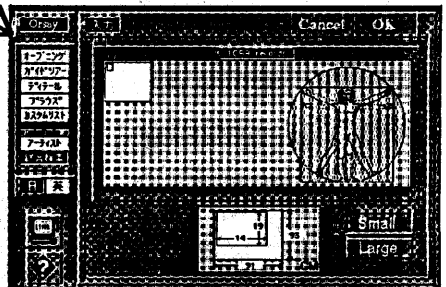
C



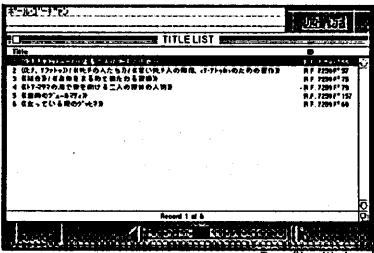
E



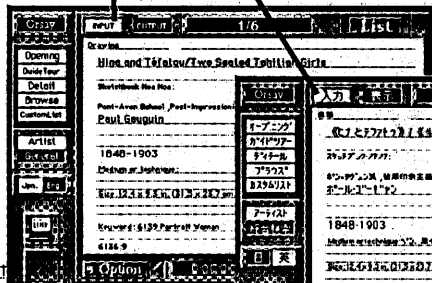
F



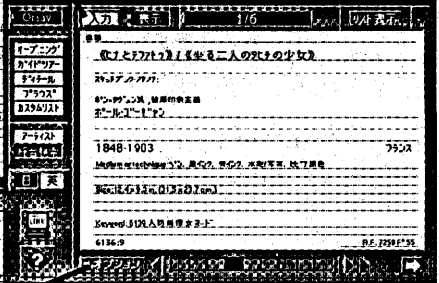
D



I



H



J

- C キーワードリスト
- D サイズの条件指定
- E 検索対象の選択
- F 検索結果の管理
- G 検索結果のブレンド
- H 作品データカード
- 日英バイリンガル
- I 検索結果の一覧
- J オプションメニュー

ユーザースタックにカート”をスワップする

自動コマ送り時間設定...

自動ハロー”送りスワップ

自動ハロー”送り

自動ハロー”送り (全静止画を再生)

スワップショート

戻る

- A アーティスト検索
- スタイル,年代,国別に検索できる。
- B 総合検索
- アーティスト、タイトル、技法素材、
- キーワード、サイズ、スタイル、年
- 代、ジャンル、国、目録番号のカテ
- ゴリーがある。